

女性活躍サポート事業【広島県】

地域の実情と課題

- 働きたい女性が仕事と子育ての二者択一に迫られることなくライフステージに応じて働き続けられること、並びに、最大の潜在力である「女性の力」が最大限発揮され、登用される環境を整備し、女性の活躍推進の流れを一層推し進めていくことが重要である。
- 平成28年度「広島県女性活躍推進企業実態調査」から、企業は取組の必要性を感じているが、ノウハウ不足から、取組着手までには至っておらず、先進企業の成功事例を求めていることが判明した。

目的・目標

- 女性活躍を推進するためには、女性が仕事と家庭を両立しながら働き続けることができる職場環境の整備や、将来の管理職登用等も見据えた人材育成の取組が重要である。
- このため、女性活躍に向けた、経営層の意識改革を進めるとともに、企業や女性従業員の支援ニーズに応じた取組を実施する。

平成29年度発信優良事例 計60事例以上

(企業向け40、働く女性向け20)

事業の特徴

- 企業側、女性側それぞれの視点で事例を収集し、両者の意識改革や行動変容につなげる。
- 女性の活躍を進める基盤のためには、働き方改革も大きく関連することから、働き方改革の優良事例(県別事業)と併せて専用サイトに掲載。
- HPIによる事例発信に加え、取材先企業から選出した異なる業種の6名との意見交換(ネットワークカンファレンス)を実施するとともに、県が主催する女性キャリアアップ支援研修に登壇。

連携団体

「働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま」

官民が連携して発足した組織である同会議の構成団体が運営するHP等を通じて広く周知していくとともに、女性活躍やワークライフバランスに係るセミナー・講座等を通じて、本事業で収集した事例を企業や働く女性に対して発信する。

事業の効果

- 発信事例 計62事例(企業向け40、働く女性向け22)
- 事例掲載WEBサイトは、5か月で約79,000PV獲得

平成28年度「広島県女性活躍推進企業実態調査」で課題として浮き彫りとなっていた「女性活躍を推進するための支援策」として企業が要望する「好事例の提示」に着手することができた。また、事例発信専用HPを経済団体等を通じてPRするとともに、取材先企業がPRとして活用することで徐々に問い合わせや、HP閲覧者が増えている状況にある。

今後の課題

- 広島県内における事業者数等と比較すると、事例数は現在62件と少ない状況にある。数多くの事例を専用WEBサイトに掲載することで、女性の管理職登用に向けた取組着手企業が増えていることを社会全体に見せるとともに、機運醸成を行う必要がある。
- 企業個々の課題に応じた事例を提供できるよう、取組手法の種類や未収集業種の数などを鑑みて掲載事例を増やし、企業の取組の加速化や女性の管理職登用に向けた意識改革を図る必要である。

事業の概要

■ オンラインでの事例発信



みんなの働き方・女性が輝く
ヒントがここにある

<http://hint-hiroshima.com>

ヒント ひろしま

検索



企業のみなさまへ

- 高い意識で職場改善や女性の活躍推進に取り組む広島県内企業の事例を掲載。掲載企業数 40社！
- 働き方改革や女性活躍に関する Opiniオナーからメッセージや、「女性の活躍先進事例ノウハウ導入ブック」で女性活躍が必要とされている背景やメリットの他、自社の課題分析方法や取組ノウハウも掲載。

働く女性のみなさまへ

- 広島県内で輝く 24名の女性(22社)のインタビュー記事を掲載。
- 最前線で輝く女性リーダーからのスペシャルメッセージや「キャリアアップのメリット」を読んで、“働くこと”を前向きにとらえるヒントに。

■ オフラインでのロールモデル普及活動

- 取材先企業から選出した異なる業種の 6名との意見交換「ネットワークカンファレンス」を実施
- 県が主催する女性キャリアアップ支援研修に登壇



ネットワークカンファレンスの様子



キャリアアップ研修の様子